

成田セイリユウ

滋賀県議会議員



県議会活動
レポートVol.48
2016年春号

成田セイリユウ プロフィール

1974年8月15日 大津市生まれ
唐崎小、唐崎中、膳所高卒業
龍谷大学法学部政治学科卒業
同志社大学大学院総合政策科学研究科
博士前期課程 修了

議会運営委員会 副委員長
文教・警察常任委員会 委員
防災・エネルギー対策特別委員会 委員
滋賀県議会 自転車議員連 副会長
全国災害ボランティア議員連盟 理事

大津市消防団唐崎分団 班長
唐崎学区体育振興会 常任理事
NPO法人おつ環境フォーラム 理事
滋賀県トランポリン協会 会長
ローカル・マニフェスト推進地方議員連盟 運営委員

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎1-25-17-601 e-mail mail@narinari.net URL http://www.narinari.net

成田セイリユウから、みなさまへのお願い

- 滋賀県・大津市に関するご質問、ご意見をお寄せください。
- 活動や報告についてのご意見、ご感想をお待ちしております。

- 定期的に県議会活動レポートを送付いたします。必要な方はご連絡ください。
- ボランティアスタッフを募集しております。

滋賀県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例制定

議員提案の自転車安全利用条例が2月定例会議にて可決され、2月26日に施行されました。県は交通安全教育、道路環境整備などに努め、また自転車でのピワイチ観光等を推進するものとしております。さらに、幼児、小中高生、高齢者のヘルメットの着用が努力義務となり、また10月より自転車の全利用者に保険加入が義務付けられます。



三日月知事とともに、ピワイチロングライドに参加

早いもので、三期目の一年が経過しました。多くの皆様の温かいご支援を賜りながら、活動させて頂いておりますことを感謝いたします。

二〇一六年度の予算を審議した二月定例会議が終わりました。「新しい豊かさ」の創造に向け、人口減少社会対策や新しいエネルギー社会の構築、世界に羽ばたく県内企業支援、全国に先駆けた取り組みなど、積極予算が組まれました。

将来世代に夢や希望が持てる滋賀県を目指し、県政を前に進めるべく、引き続き三日月知事と議論を行って参りたいと存じます。引き続きの皆様方のご指導・ご鞭撻よろしくお願致します。

成田政隆

滋賀県議会議員

南湖の再生について

オオバナミズキンバイ等の侵略的外来水生植物の徹底的な駆除を行い、管理可能な状況にまで減少させるとしておりますが、来年度中にどれくらい状況を目指すのか、対策を講じられるのか？

拾井琵琶湖環境部長
建設機械等により、大規模群落の駆除を進めま



国際ボランティア学生連盟による外来水生植物の駆除活動

規模群落の駆除を進めま

すとともに、小規模群落における人力での駆除をしっかりと進めて参りたい。巡回・監視によりまして新たな発生、あるいは再生を確認しました場合には、早期に駆除を行うことで、拡大を防いで参りたい。

南湖の望ましい水草の状態である一九三〇年から50年代を目指し、事業を推進されますが、来年度の水草の対応は？

拾井琵琶湖環境部長
水草の表層刈取りについては、刈取船を使い、計画的な刈取りを進めている。特に、流れ藻の漂着量が多く、腐敗臭等による深刻な影響を受ける地域については、来年度新たに予算を確保し、「南湖緊急水草刈取り事業」によりまして集中的に水草の刈取りを行い、生活環境を守って参りたい。また、根こそぎ除去については、水草の繁茂面積を減らすため、南湖中央部の南北方向の根こそぎ除去を行い、自然環境や生態系の改善に取り

望ましい南湖の自然環境の状態を目指すにあたって、年度ごとの取り組みを継続的に推進しながらも、中長期的な視点に立つて対策を進めていく必要があるが、南湖の再生に向けた決意は？

三日月知事
南湖の望ましい自然環境を目指す、またある意味では取り戻す為には、中長期的に継続した取組を進める必要がある。今後、県が策定する琵琶湖保全再生計画において、南湖の再生に向けた課題や対策を盛り込むように、国とも協議・調整しながら、検討していく。

南湖は、様々な魚の産卵・生育に欠かすことのできない、豊かな生物を育む「琵琶湖のゆりかご」と呼ばれている。琵琶湖全体の生態系にとって大変重要な水域であることから、国や関係市をはじめ、企業、NPO、県民の皆様、漁業を営む皆様とも連携し、取り組んで参りたい。

2016年度主な事業

(政策課題として県議会で取り組んできた事業)

- 首都圏情報発信拠点整備事業 (2億5891万円)
- 滋賀の認知度・ブランド力の向上に資するため、首都圏における新たな情報発信拠点を整備する。
- 県域無料Wi-Fi整備促進事業 (916万円)
- 観光・商業の振興、災害対応等に有効となる無料Wi-Fi環境の県内における整備の促進および利便性の向上を図る。
- 水草刈取り事業費 (2億5654万円)
- 水草の大量繁茂が生活環境や生態系などに深刻な影響を与えているため、水草の表層刈取りや根こそぎ除去を実施する。
- しがの林業成長産業化推進事業 (2663万円)
- 森林整備の中核的担い手である森林組合の経営基盤・木材の生産流通体制を強化、アクションプランの策定により、林業の成長産業化につなげる取り組みを行う。
- 無戸籍者支援事業 (273万円)
- 何らかの理由で出生届が提出されず、戸籍に記載が無く、社会生活上、様々な不利益を受けている無戸籍者の為の相談窓口を設置し、総合支援を行う。
- 不妊治療助成事業 (2億7828万円)
男性不妊治療助成事業 (450万円)
- 不妊治療費用の一部を助成し、経済的負担の軽減を図る。



素晴らしい滋賀の景観を次世代に!

太陽光パネル等、発電施設の設置により、山が切り拓かれ、景観が損なわれるケースも多く見受けられる。滋賀県においても、太陽光発電施設の設置による景観破壊を未然に防止していかねばならない。その対策についての所見は？

三日月知事
大規模な太陽光発電施設の設置については、琵琶湖対岸の眺望景観に与える影響も見られることから、景観上の課題として認識している。県では各市町と連携し、大規模な太陽光発電施設の設置に対する景観施策について、昨年12月に市町への意向調査を実施し、その結果をとりまとめ、引き続き研究を行っている。

滋賀の景観について



大津市民ヨシ刈りに参加



チームしが 県議団会派研修 (秋田県立国際教養大学)



びわ湖レイクサイドマラソンに出場



大津市消防団出初式

成田セイリユウ 活動アルバム

今後は、研究の経過を踏まえつつ、全国の先進事例等を参考に、景観への配慮事項や基準等について検討を行って参りたい。

成田
太陽光パネル等をはじめ、新たな景観に関する課題、無電柱化による歴史的に保存すべきまちなみの整備、重要な文化的景観の更なる指定等、滋賀県の景観の向上を図っていくことが重要であるが、将来どのような滋賀の景観を目指していかれるのか？

三日月知事
①琵琶湖を中心とした一体的で「ひろがりの風景づくり」②歴史的街道による「つながりの風景づくり」③住民合意に基づく「地域らしさの風景づくり」。広がりつつながりを大事にした風景づくりを中心に、滋賀県内の景観の向上を推進している。近年の社会・経済状況の変化に伴い、新たに生ずる景観に関する課題についても対応し、滋賀の特色と魅力を活かした景観の整備と保全を目指して参りたい。